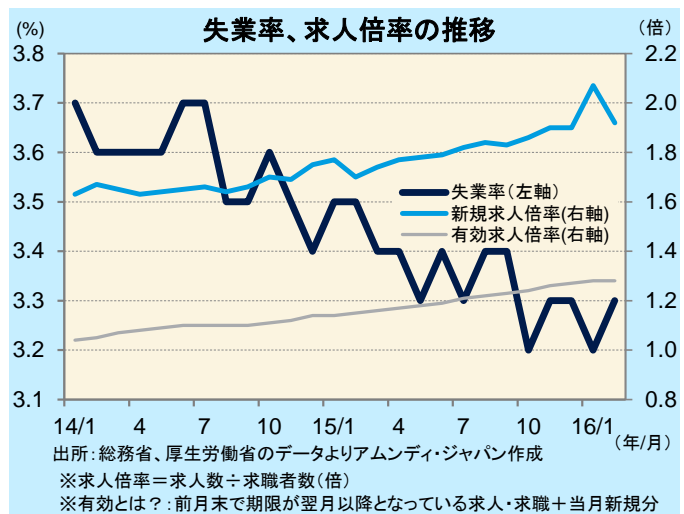


2月の雇用・物価情勢(日本)

- ① 2月の失業率は前月比+0.1ポイントの3.3%、有効求人倍率は1.28倍で横ばいでした。
- ② 2月のCPIコアコア指数は前年同月比+0.8%と1%弱のプラスが半年ほど続いています。
- ③ 景気足踏みで改善一服ですが、労働需給ひっ迫が物価上昇圧力となる流れが続いていると見られます。

労働需給ひっ迫傾向は変わらず

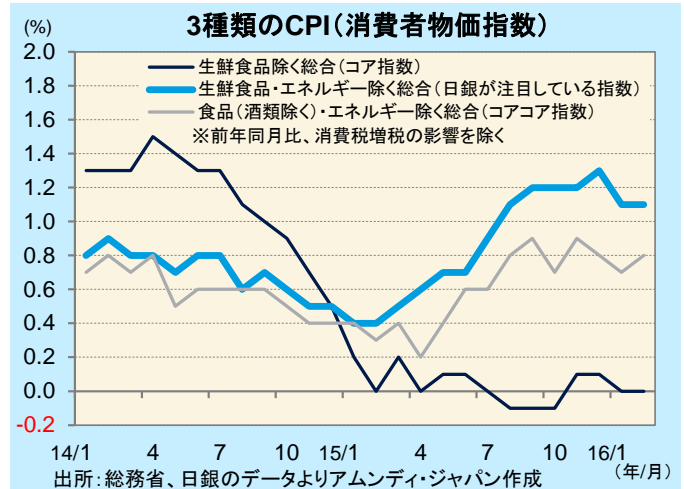
本日、総務省が発表した2月の失業率は3.3%と、前月比+0.1ポイントでした。25歳未満の若年層が上昇した一方、25～54歳の中堅層が総じて低下しました。また、就業者数が前月比-58万人、完全失業者数が同+4万人でした。主に、製造業、運輸・郵便業、医療・福祉の就業者が減少しました。なお、非労働力人口が同+47万人となっており、これらを総合すると、短期アルバイト等の終了や退職が一時的に増加した可能性があります。



求人倍率は、新規求人倍率が急低下しましたが、1月の急上昇の反動と思われる。有効求人倍率は前月比横ばいでしたが、新規、有効共に求人数は増加し続けており、全体的には労働需給がひっ迫した状態が続いています。

円安効果が後退する中、内需による物価底上げができるかが今後の課題

また、3月25日に発表された2月のCPIはコア指数が前年同月比横ばいでしたが、より基調を示しているとされるコアコア指数は同+0.8%と、1月から0.1ポイント上昇しました。衣料、教育、教養娯楽などのプラス幅が拡大したことが寄与しました。



円安効果の剥落で、これまでのCPIのプラス幅拡大に対する寄与度が大きかった家電、身の回り品、衣料などの上昇が、今後は期待しにくくなっています。今後は内需による物価の底上げができるかが、物価安定に向けたカギと思われます。財政出動を促したG20の声明に応じて日本でも景気対策を打ち出す可能性が高まっていると思われます。

当資料に関してご留意いただきたい事項

投資信託に係るリスクについて

投資信託は、値動きのある有価証券に投資しますので、基準価額は変動します。当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等を要因として、基準価額の下落により損失が生じ、投資元金を割り込むことがあります。したがって、元金が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失は、全て受益者に帰属します。

また、投資信託は、個別の投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、お申込みの際は投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

投資信託に係る費用について

投資信託では、一般的に以下のような手数料がかかります。手数料率はファンドによって異なり、下記以外の手数料がかかること、または、一部の手数料がかからない場合もあるため、詳細は各ファンドの販売会社へお問い合わせいただくか、各ファンドの投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

投資信託の購入時: 申込手数料

投資信託の換金時: 換金(解約)手数料、信託財産留保額

投資信託の保有時: 運用管理費用(信託報酬)、監査費用

運用管理費用(信託報酬)、監査費用は、信託財産の中から日々控除され、間接的に投資者の負担となります。間接的負担には、その他に有価証券売買時の売買委託手数料、外貨建資産の保管費用、信託財産における租税費用等が含まれます。また、他の投資信託へ投資する投資信託の場合には、当該投資信託において上記の費用がかかることがあります。

<ご注意>

上記に記載しているリスクや費用につきましては、一般的な投資信託を想定しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、お申込みの際には、事前に投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

アムンディ・ジャパン株式会社

金融商品取引業者: 関東財務局長(金商)第350号

加入協会: 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

【当資料のご利用にあたっての注意事項等】

当資料は、アムンディ・ジャパン株式会社(以下、弊社)が投資家の皆さまに情報提供を行う目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。当資料は法令に基づく開示資料ではありません。当資料の作成にあたり、弊社は情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。当資料に記載した弊社の見通し、予測、予想意見等(以下、見通し等)は、当資料作成日現在のものであり、今後予告なしに変更されることがあります。また当資料に記載した弊社の見通し等は将来の景気や株価等の動きを保証するものではありません。